

花爛漫

校訓
鍛英自律
錬知

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和4年2月10日
編集代表
校長 永田 功臣



図書室掲示（2月）

啓発録

五四三二一
稚心を去る
氣を振う
志を立つ
学を勉む
支友と扱ふ

幕末の福井藩士、橋本左内は、十五歳の時に立派な大人になるための心得「啓発録」を書き上げています。三角中二年生も、立志式を通して「今の自分に足りないもの何か、弱点は何か、そのためにはどう改善したら良いか」と考えました。

お知らせ
卒業式は三月四日（金）です。感染者拡大防止に伴い、卒業生・保護者・教職員のみ参加となりましたが、三年生の門出をしつかり見守ります。

「自ら学ぶ」ことの大切さ

校長室より

まだ寒さは続きますが、暦の上では春を迎えました。日中の日差しが温かくなり、一度花が落ちた胡蝶蘭から新たな花芽が出て、その太陽に向かって伸びています。新たな季節の始まりが感じられるこの頃です。

さて、新型コロナウイルスが相変わらず猛威を振るっており、いろいろな行事がオンライン開催や中止になっていきます。そのような中ですが、感染症対策を踏まえたくえで、二年生の立志式を実施しました。事前学習を行い自立への気持ち高め、登山や個人新聞で目標設定や決意表明につなげていきます。

事前学習での校長講話の中で、『自ら学ぶ』ことの大切さを話しました。「私の会うすべての人々は必ずある点においてまざっている。その点において私はその人より学ぶところがあつた。」私の座右の銘でもあります。教科書だけでなく、学ぶべきものは日常のいたるところに散らばっています。それを学び取るかどうかは、それぞれ個人の心の持ちよう次第です。志を立てることは、その大きな原動力となります。ですから、日頃から目標を設定することの大切さを繰り返し説いていきます。

へつ入り、卒業式まで一か月となりました。どうしても点数だけに目が向きがちですが、受け身の学習から、自発的な学習へと変化し、学びが自分の生きる力や将来の夢へつながるよう願っています。そして、学ぶこと、考えることの楽しさをこれからも伝えていきたいと思っています。

表彰 おめでとう!

○宇城市PTA連合会「我が家の一か条」コンテスト
ユーマア賞
「鼻歌で今日のようにうかがえる」
一年 山本 葵くん
「今立つ、すぐる、気づいた時に」
一年 田崎叶恵さん



○「こほん・お米とわたし」
作文・図画コンクール
図画の部 テレビ熊本賞
一年 田崎叶恵さん
二年 山城珠莉さん
○海上保安庁図画コンクール
熊本海上保安部長賞
二年 大鶴 結さん

「高野山の山頂で志を叫ぶ！」 二年立志式



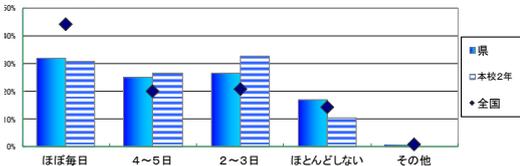
二月一日（火）に、二年生は立志式を行いました。「立志」に向けて、橋本左内の「啓発録」の五訓を学習し、自分のこれからの生き方について考えました。そして高野山へ登り、みんなの前で大声で決意を叫びました。「有言実行」という言葉がありますが、自分が決めたことを実現できるように努力してほしいと思います。

1・2年生の学習習慣・学習意欲について

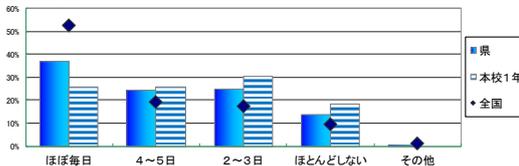
熊本県学力・学習状況調査結果（i-check）より、「学習習慣・意欲」について考えてみました

1) 学校の授業以外で、週に何日くらい勉強していますか。

【第2学年】



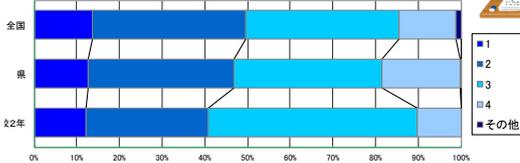
【第1学年】



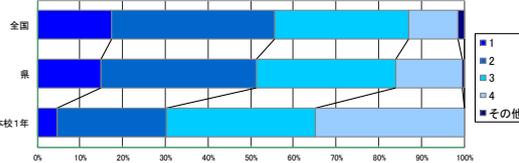
全国・県は、毎日勉強する割合が多いですが、三角中は週二〜三日が多いようです。

2) 勉強するときは、自分で計画を立てていますか。

【第2学年】



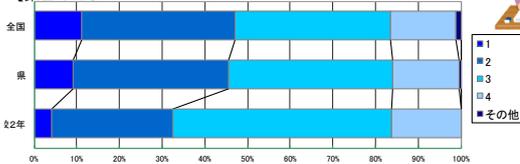
【第1学年】



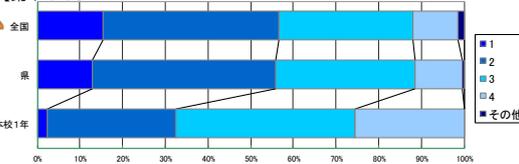
一・二年生とも、あまり計画を立てて勉強する習慣がないようです。

3) 学校の授業の予習や復習をしていますか。

【第2学年】



【第1学年】



学習内容を定着させるためには、復習は不可欠です。

個人の学力の結果は、個人面談でアドバイスをしながら配布しました。現1・2年生の学力の状況は、上記の「学習習慣」「学習意欲」と大きく関わっています。勉強も「やればできる」にしていかなければいけませんね。